

開催します!

大野もとひろと 日本一暮らしやすい埼玉をつくる会

皆様におかれましては益々ご健勝でご活躍のこととお慶び申し上げます。平素より、埼玉県知事大野もとひろ君の県政運営に、ご理解とご協力を賜り、衷心より厚く御礼申し上げます。

さて、大野もとひろ君は昨年8月の埼玉県知事選挙におきまして、政党公認・支持の候補者が出馬した県内選挙における過去最多の得票で2期目をスタートさせました。2期目就任以降も「人口減少・超少子高齢社会の到来」と「激甚化・頻発化する災害、危機」という大きな課題への適切な対策を進めるなど、「日本一暮らしやすい埼玉」を実現すべく、精力的に手腕を発揮しております。大野もとひろ君の県政運営への期待と称賛の声をいただく度、応援する我々も嬉しく、ご支援いただく皆様への感謝の想いが溢れて参ります。

昨今、「政治資金パーティー」への関心が高まっております。しかし、国政と異なり知事の場合には政党交付金もなく、公設秘書制度もありません。そこで後援会としては、心ある個人・法人の皆様からの浄財を得る機会を、普段多忙を極める知事である大野もとひろ君と皆様との交流の場とさせていただきたく、「政治資金パーティー」を開催させていただくことといたしました。

県政を担う類まれな辣腕を振るう大野もとひろ君の後押しとして、ぜひご参集を賜りたく、謹んでご案内申し上げます。

「大野もとひろと日本一暮らしやすい埼玉をつくる会」実行委員長
連合後援会 会長 金井 忠男

開催日 令和6年10月2日(水)

開会 18:30(17:30より受付開始)

会場 パレスホテル大宮
埼玉県さいたま市大宮区桜木町1-7-5
※受付がございますので3階にお越しください。

会費 20,000円

■お申し込み・お問い合わせ先

「大野もとひろと日本一暮らしやすい埼玉をつくる会」事務局
埼玉県川口市栄町2-1-11 ブランズ川口栄町パークフロント103
TEL:048-271-5252 FAX:048-271-5200



※駐車場に限りがございますので、公共交通機関をご利用ください。

※この催しは、政治資金規正法第8条の2に規定する政治資金パーティーです。



埼玉県知事 大野もとひろ 後援会 会報

FRONT LINE

フロントライン

第10号
令和6年7月発行

日本では長らくデフレの状況が続いてきました。しかし、昨年の全国の平均消費者物価指数は前年と比べて3.2%上昇となり、物価は上昇に転じています。その主な要因は、エネルギー価格、円安に伴う輸入価格の高騰にあるとされています。

一方で、今年の春闘では大企業を中心に高水準の賃上げが相次ぎましたが、県内企業の持続的な賃上げの実現に向けて、この動きをいかに中小企業にまで波及させていくかが大きな鍵となっています。

しかし、中小企業が賃上げを行い、人材を確保していくためには、企業の生産性の

向上はもとより、各種コストの上昇分が適切に商品やサービスの提供価格に転嫁され、企業の稼げる力を高めることが非常に重要です。

このため、私はまず令和4年9月に産・官・金・労の12者により「価格転嫁の円滑化に関する協定」を全国に先駆けて締結するとともに、令和5年9月には「価格転嫁サポーター制度」を創設するなど、県内企業が適切な価格転嫁を行い、県民の皆様の賃上げにつなげていけるよう、全力で取り組んでおります。今号ではそうした取組の一端を皆様に御紹介します。

コロナ禍が長引いたことや世界情勢が急速に不安定化したことにより原材料価格や燃料費、電気料金などが高騰しています。この結果、現在企業にとっては厳しい事業環境が続いています。特に、埼玉県では企業の99.8%が中小企業であり、コスト上昇分を価格転嫁することができず大変苦しい状況となっています。

価格転嫁

全国初! 価格転嫁の円滑化に関する協定

令和4年9月に産・官・金・労の12団体で全国初となる「価格転嫁の円滑化に関する協定」を締結し、加盟企業等に価格転嫁を促す等、ワンチームでの取組が進んでいます。

協定締結の目的

成長と分配の好循環を生み出すべく、**中小企業における賃上げを実現**するため(略)適切な価格転嫁の気運を醸成することにより、**サプライチェーン全体での共存共栄、付加価値の向上**を図り、県内中小企業、小規模事業者の**稼げる力を高める**ことを目的とする。



■価格転嫁の円滑化に関する協定

各団体の担当者同士が日頃から顔の見える関係を構築し、予算に頼らず実効性のある取組が可能となりました。

大野もとひろ後援会事務所

〒332-0017 埼玉県川口市栄町2-1-11 ブランズ川口栄町パークフロント103

TEL:048-271-5252 FAX:048-271-5200

E-mail: saitama@onomotohiro.jp

大野もとひろオフィシャルサイト▶

大野もとひろ

検索



■編集・発行／彩裕会

埼玉県における価格転嫁の円滑化に向けた取組

全国初! 収支計画シミュレーター

- 埼玉県中小企業診断協会と連携し、表計算ソフトを活用した**収支計画シミュレーター**を作成
- 適切な**価格転嫁**をしない(できない)場合に、今後の収益にどの程度影響を与えるのかを“見える化”することで、経営者に現状の課題についての認識を促す

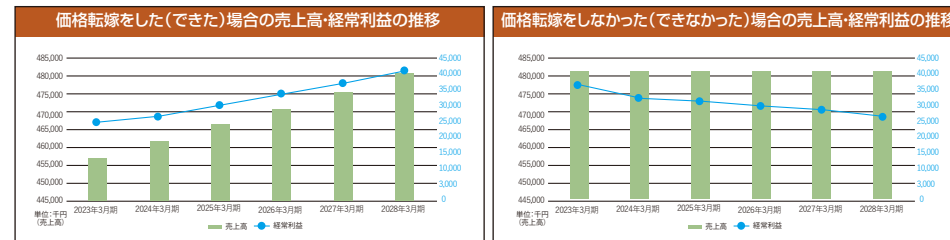


価格交渉に役立つ
各種支援ツールは
こちらから

ツールの主な特徴

- ✓県ホームページから、どなたでも無料でダウンロードが可能
- ✓従業員の増減や賃上げにも対応
→価格転嫁以外にも利用可能

■収支シミュレーション診断(グラフ)



全国初! 価格交渉支援ツール

取引先と価格交渉をしても
「エビデンスを示せ」と言われる
エビデンスを示しても、その
根拠や出典を否定されてしまう



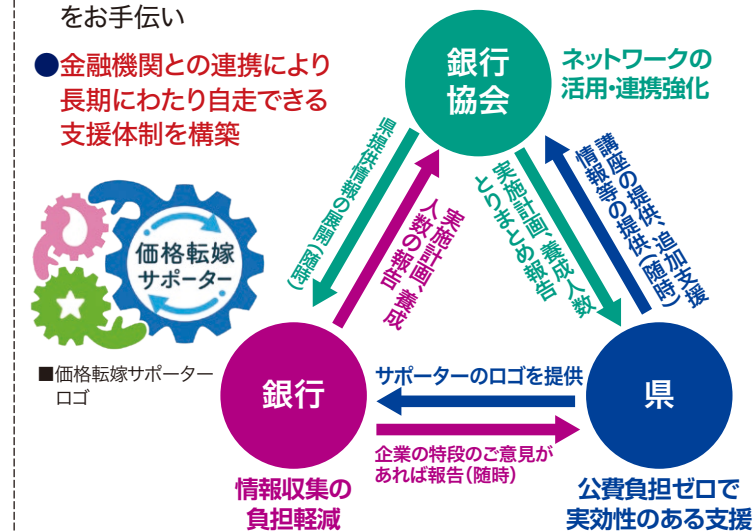
- 埼玉りそな銀行と連携し、**価格交渉に利用できる簡単なツール**を開発
- 公式なデータのため、信頼でき、**全国で利用可能**
- 該当する品目と期間を選ぶだけで、**一目で価格上昇を示すことができる!**

ツールの主な特徴

- ✓県ホームページから、どなたでも**無料でダウンロードが可能**
- ✓業種や品目を選択するだけで簡単に価格交渉の参考となる資料作成ができる(代表的な品目を記載したPDFも掲載)
- ✓日銀や厚生労働省のデータを基にしており、資料の信頼性が高い
- ✓**1,420品目**の幅広い情報を網羅
- ✓**毎月の日銀発表に合わせ、県が速やかにデータを更新**

全国初! 価格転嫁サポーター制度の創設・展開

- 県から参画する金融機関に対し、県や国の支援施策をパッケージ化した研修動画や資料集を提供
- 金融機関は行員を「価格転嫁サポーター」として養成し、企業に対して支援情報を直接お届け。これまでに約4,300名以上が受講し、価格転嫁サポーターとして埼玉県の中小企業をお手伝い
- 金融機関との連携により、**長期にわたり自走できる支援体制を構築**



専門家(中小企業診断士)による伴走型支援

実績 **149社**
(令和5年度)

- 中小企業診断士が支援を希望する企業を訪問し、価格交渉における**課題の洗い出しから改善策の提示まで、伴走型で無料支援**
- 「収支計画シミュレーター」や「価格交渉支援ツール」の効果的な活用方法などを支援

■伴走型支援による価格転嫁の事例

業種:美容業 従業員数:6名 個人事業主	支援内容 今後の大幅な顧客増が見込まれない中、賃上げの影響や販管費の負担増などを、シミュレーターを活用して把握した。単純な値上げではなく、美髪効果が高まる機器を導入することにより、サービスの付加価値を向上し、価格改定を進めることとなった。	成果 設備は無料体験期間を設けて顧客に体験してもらい、施術の仕上がりを含め納得してもらうことで、設備を活用するメニューについて、平均5~10%の価格改定を実現した。
---	--	---



令和7年春季に
埼玉県で開催します!

※埼玉県では、66年ぶりに開催
(昭和34年に寄居町で開催して以来)

「全国植樹祭」とは

森林・みどりに対する国民的理解を深めることを目的に実施される
国土緑化運動の中心的行事

開催理念

適切な森林の整備と森林資源の循環利用を推進し、森林の持つ多面的機能を持続的に発揮することで、森林・水・木材と私たちの暮らしや産業との結び付きを深め大切にしていきます。

豊かな川で繋がる山村と都市が、協力して森林・みどりを共有の財産として守り育て、元気な姿で未来の子供たちへ繋いでいきます。

令和7年開催 第75回「全国植樹祭」埼玉大会

■大会テーマ

人・森・川 つなげ未来へ 彩の国

会場 秩父ミュージックパーク(秩父市)

サテライト会場 ●エミテラス所沢(所沢市) ●深谷テラスパーク(深谷市) ●モラージュ菫蒲(久喜市)

第74回 閉会式が岡山県で行われました。

いよいよ来年に迫った第75回全国植樹祭埼玉大会の成功は、県の使命です。全国から招待者の皆様をお迎えする万全の体制を整えることはもちろん、全県で開催気運を盛り上げていきます。

第74回全国植樹祭(岡山大会)で伊原木岡山県知事から
全国植樹祭のシンボルである木製地球儀を受け取る様子



全国初!

高齢者専用「岩槻高齢者講習センター」



■運転能力評価検査装置を見学

70歳以上になると、運転免許の更新時に、適性検査や実技などの高齢者講習の受講が義務付けられています。講習は従来、県内53か所の教習所や運転免許センターなどで実施されてきましたが、今後、高齢ドライバーの更なる増加により、受講待ち日数が長くなることが危惧されていました。そこで埼玉県警は、高齢ドライバー専用の講習施設「岩槻高齢者講習センター」を5月27日にさいたま市岩槻区にオープンし、その施設を視察しました。



大野もとひろ
プロフィール

昭和38年埼玉県川口市生まれ。慶應義塾大学卒。国際大学修士課程修了、中東調査会参与。中東諸国の大使館勤務などを経て、東京大学、青山学院大学大学院、日本大学などで教鞭を執る。

イラク戦争時には衆議院で参考人として「イラクの大量破壊兵器は外国に脅威を及ぼさない」と発言し一石を投じる。企業経営のかたわら世界最大の社会奉仕団体ライオンズクラブで史上最年少のガバナー(埼玉県の代表)としてボランティア活動に従事。

平成22年参議院議員埼玉県選挙区で初当選後は「動的防衛力構想」を構築した同23年防衛大綱起案に関与。

同24年防衛大臣政務官兼内閣府大臣政務官。その後、党ネクスト防衛大臣として日本の領土領海を守る「領海警備法案」等を起草。

令和元年8月、埼玉県知事選挙に挑戦し当選。1期目は、豚熱や台風19号、新型コロナウイルス感染症が相次ぐ中、随所で危機管理専門家としての本領を発揮。この間に知事選の公約106項目(全129項目)にも着手。

令和5年8月の埼玉県知事選挙にて再び当選、現在2期目。学生時代はアメフト、柔道(初段)、水泳に没頭。落語や音楽が好きな3人の子どもの父親。祖父は元川口市長の大野元美氏。